



令和2年6月26日

福岡市経済観光文化局 産学連携課

福岡市政記者各位

新型コロナウイルスのワクチン及び治療薬について 九州大学が2つの大きな成果を発表！

九州大学は、KAICO 株式会社と共同でワクチン候補となるタンパク質の開発に成功したと、及び既に承認された薬の中から新型コロナウイルスに効果が見込まれる治療薬を3種まで絞り込みに成功したことを発表しました。

(1) ワクチン開発について

九州大学農学研究院の日下部宜宏教授は、100年以上の歴史があるカイコ飼育研究で発見した、体内でワクチンの原料となるタンパク質を大量に作る特別なカイコを用いて、組換えタンパク質発現の技術を開発し、同技術を使った九州大学発ベンチャー企業「KAICO 株式会社※」とともに、新型コロナウイルスのワクチン候補となるタンパク質の開発に成功しました。

今後、開発中のワクチンの基本性能を薬学研究院（植田正教授、西田基宏教授）との共同研究により評価し、高性能ワクチンの開発研究を加速するとともに、早期の臨床試験を実現するために、製薬企業等との提携を目指していきます。

(2) 治療薬の発掘について

九州大学薬学研究院附属グリーンファルマ研究所の西田教授は、日下部教授とKAICO 株式会社が開発したタンパク質を使って、既に承認された薬の中から新型コロナウイルスに効果が見込まれる治療薬を探索されており、3種まで絞り込みに成功、年内の実用を目指しています。

※KAICO 株式会社（代表：大和健太）は、福岡市産学連携交流センター（FiaS）で2018年4月に創業し、九州大学の組換えタンパク質発現（カイコ・バキュロウイルス発現法）の技術を使い、ワクチンの原料となるタンパク質の受託発現、試薬・診断薬・医薬品原料の製造、販売等を行う九州大学発スタートアップ企業。市のスタートアップ施策(海外研修プログラム等)を活用する等、福岡市と連携。

【お問い合わせ】

経済観光文化局 産学連携課

担当：松岡，高増

TEL：092(711)4900 FAX：092(733)5901